

お出かけ支援事業

現状分析

エビアミー号は乗合運行であることから、予約者の人数や乗降場所に応じて都度ルートを決める必要がある。そのため、予約は1時間前に行うこととなっている。しかし、買い物や通院等に利用する場合、帰りの時間が読めないため、エビアミー号の利用（予約）が難しく、利便性の向上を求める声がある。タクシーを利用するときがあるが、運賃がエビアミー号に比べて高い。

目的

買い物や通院等から帰宅する際のタクシー運賃の一部を助成することで、タクシーの利用を促進し、住民の買い物や通院に要する移動手段の確保を図る。

企画の概要

エビアミー号を利用した当日、自宅等への復路にタクシーを利用した場合、利用運賃の一部を助成する。

具体的な施策

エビアミー号を利用した当日、希望があれば乗車証明書を交付し、自宅等への復路にタクシーを利用した場合、乗車証明を提示すれば利用運賃の2分の1(最大500円)を控除する。利用者はその場で差額のみを支払う。タクシー会社は助成相当額に協力金100円(1件につき)を加え御宿町に請求する。

得られる効果

復路にエビアミー号の予約ができないときでも、タクシーの利用がしやすい環境を整えることで、復路の交通手段を確保し、買い物や通院の利便性の向上や特に高齢者の外出機会の増加を期待する。町内商店での購入促進にもつながり、地域経済の活性化、自立した地域創生に資すると考える。

予算

タクシー会社への助成金
540千円(500円×3件/日×359日)
タクシー会社への協力金
108千円(100円×3件/日×359日)
エビアミー号での乗車証明発行機
200千円(1台)
消耗品費(ロール紙代等)
48千円
合計 896千円

スケジュール

2019年6月
機器の調達、設定、設置
エビアミー号運行会社、タクシー会社との調整
2019年7月中旬
助成開始

